

EGC-TB、EGC-HD-TB 組付けマニュアル (ギヤなし)

対象型番

アクチュエータ	EGC-50-○○○○-TB-KF-0H-GK
中間フランジ	FM1-F27-L22R20
中間フランジ	FM2-F27-L22R20
カップリング	EAMD-16-15-6-8X10
モーター	ARM46AC、AZM46AC

※別途ねじをご用意ください。(六角穴付きボルト M3x15 (4本)、M3x10 (4本)、M4x12 (4本))

アクチュエータ	EGC-70-○○○○-TB-KF-0H-GK
カップリングケース	EAMK-A-L38-38A
コレット	MJS-20Collet hub-10
スリーブ	MJ-20-ERD-SLV
ハブ	MJT-20C-10HUB
中間フランジ	FM-F38A-L36R24
モーター	ARM66AC、AZM66AC、ARM69AC、AZM69AC

※別途ねじをご用意ください。(六角穴付きボルト M4x15 (4本)、M5x35 (4本))

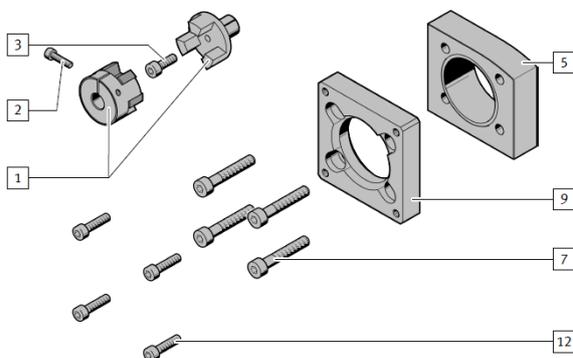
アクチュエータ	EGC-80-○○○○-TB-KF-0H-GK
カップリングケース	EAMK-A-L48-48A
コレット	MJS-30Collet hub-16
スリーブ	MJ-30-ERD-SLV
ハブ	MJT-30C-14HUB
中間フランジ	FM-F48A-L60R37
モーター	ARM911AC、AZM911AC

※別途ねじをご用意ください。(六角穴付きボルト M6x20 (4本)、M5x55 (4本))

アクチュエータ	EGC-HD-125-○○○○-TB-0H-GK
中間フランジ	FM-M43-L60R37
芯出リング	EAML-43-4-43
コレット	MJS-30Collet hub-16
スリーブ	MJ-30-ERD-SLV
ハブ	MJT-30C-14HUB
モーター	ARM911AC、AZM911AC

※別途六角穴付きボルト M6x35 (4本)、M6x20 (4本) をご購入ください。

1. 取付用部品



- [1] カップリングハブ (コレット、スリーブ、ハブ) (1x)
- [2] ねじ (1x)
- [3] ねじ (1x)
- [5] カップリングケース(1x)
- [7] ねじ (4x)
- [9] フランジ (1x)
- [12] ねじ (4x)

※取付用部品の種類によってイラストの形は異なります。

※EGC-HD-125-TB は[5]は不要です。

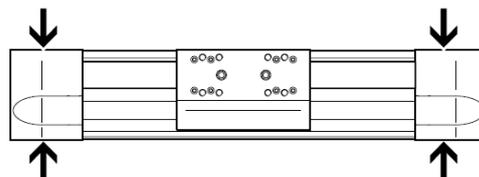
※EGC-50-TB には[5]と[9]を組付けるための[10]ねじ (4x) が必要です。

2. 前準備

組付け位置を決める

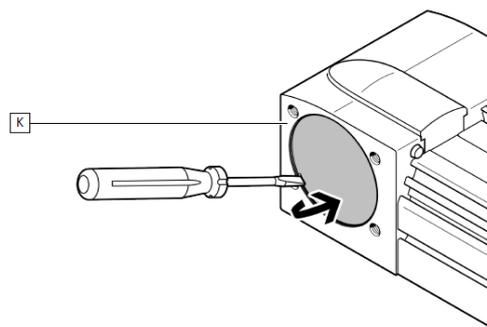
モーター組み付け位置は下記 4 か所が可能です。

モーターを組み付ける位置を 1 か所選んでください。



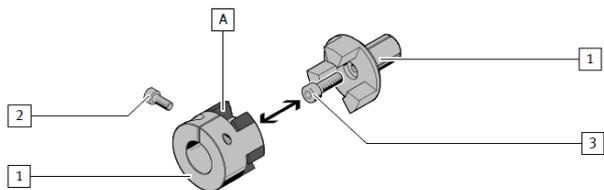
カバーディスクを外す

1. マイナスドライバーをプーリケース[K]上のカバーディスクのくぼみに挿入します。
2. ひねるようにしてこれを外します。



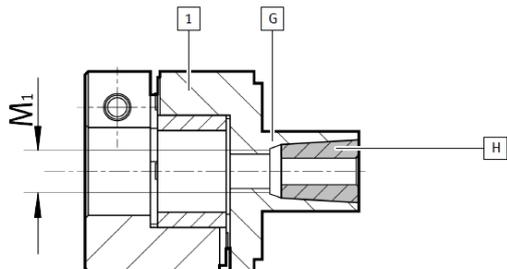
カップリングを分割する

1. カップリングを引き離します。
2. スリーブ[A]をカップリングハブ[1]の片側に配置します。
3. ねじ[2]と[3]を緩めます。



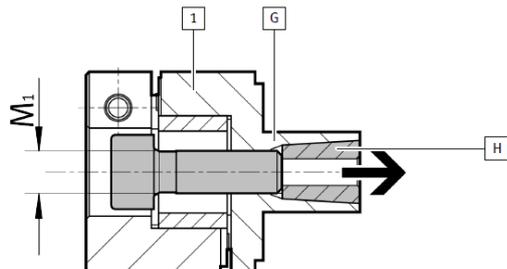
コーンのチェック

コーン[H]をチェックしてください。
コーン[H]はクランプピボット[G]内で緩んでいる状態にしてください。きつく締め付けていると組み付けられません。



コーンを押し出す

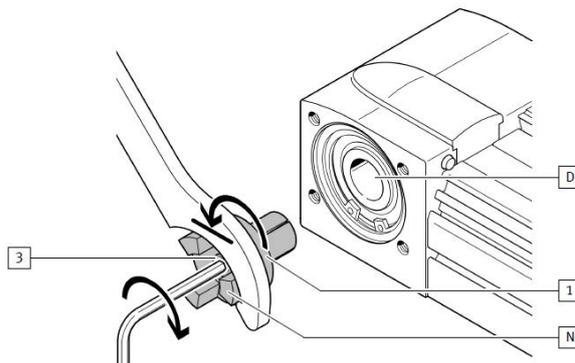
ねじ M1 は緩めるためのものです。
ねじ M1 を回してコーン[H]を押し出します。



3. 組付け

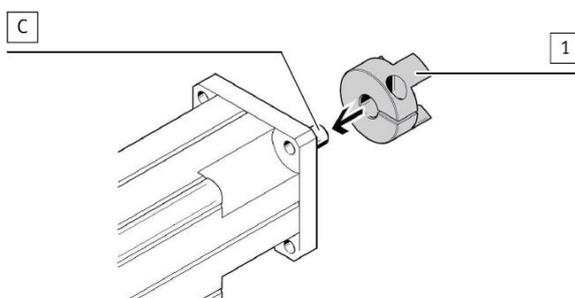
アクチュエータ側カップリングハブを組み付ける

1. カップリングハブ[1]をプーリの中空穴に止まるまで押し込みます。ねじ[3]を締め付けるときにプーリ[D]が回転しないようにしてください。
2. ねじ[3]を締め付けて固定します。

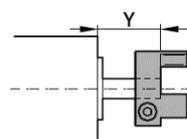
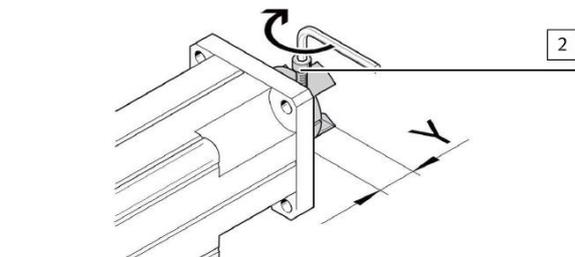


モーター側カップリングハブをモーターシャフトにはめ込む

1. カップリングハブ[1]の穴にモーターのシャフト[C]を押し込みます。



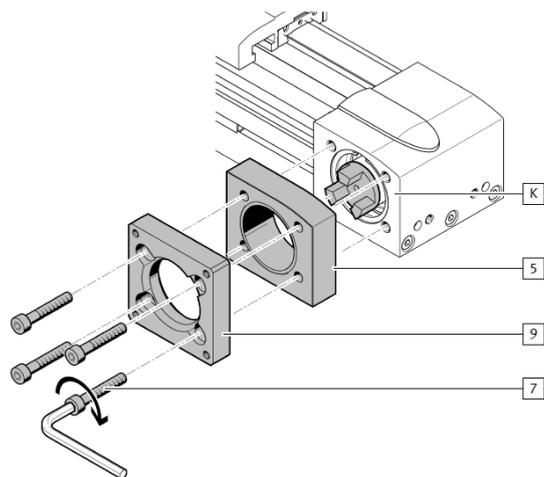
2. カップリングハブからモーターのフランジ面の距離(Y)を確保します。
3. ねじ[2]を締め付けて固定します。



アクチュエータ型番	Y±0.3[mm]
EGC-50	19.9
EGC-70	23.9
EGC-80	37
EGC-HD-125	36.7

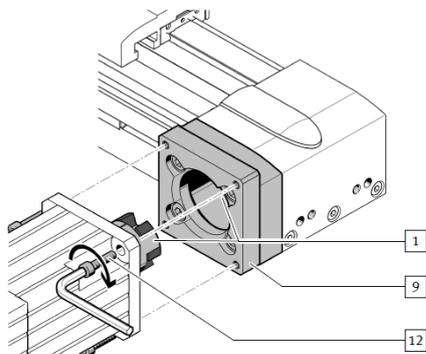
カップリングケースの組み付け

フランジ[9]とカップリングケース[5]をねじ[7]を使ってアクチュエータ[k]に固定します。



モーターの組み付け

1. カップリングハブ[1]の向きに注意しながらギヤとアクチュエータを組み付けます。フランジ[9]とモーターの間にすき間がないようにします。
2. ねじ[12]を使って固定します。



※ねじの締め付けトルクは以下のようになります。

<EGC-50>

ねじ番号	ねじ仕様	締め付けトルク [N・m]
[2]	M2x6	0.5
[3]	M3x10	1
[7]	M3x15	1.2
[10]	M4x12	3
[12]	M3x12	1.2

<EGC-70>

ねじ番号	ねじ仕様	締め付けトルク [N・m]
[2]	M2x6	0.5
[3]	M4x12	4
[7]	M5x35	6
[12]	M4x15	3

<EGC-80>

ねじ番号	ねじ仕様	締め付けトルク [N・m]
[2]	M3x8	1.5
[3]	M5x16	9
[7]	M5x55	6
[12]	M6x20	10

<EGC-HD-125>

ねじ番号	ねじ仕様	締め付けトルク [N・m]
[2]	M3x8	1.5
[3]	M5x16	9
[7]	M6x35	10
[12]	M6x20	10

※ねじ M1 の仕様は以下の通りです。

アクチュエータ型番	ねじ仕様
EGC-50	M4
EGC-70	M5
EGC-80	M8
EGC-HD-125	M8

※本マニュアルはフエスト株式会社の英文マニュアル (8169206) を参照に作られています。

※作成 2024 年 8 月 1 日